



いつか来る その日のために！

《東日本大震災から11年目を迎え》

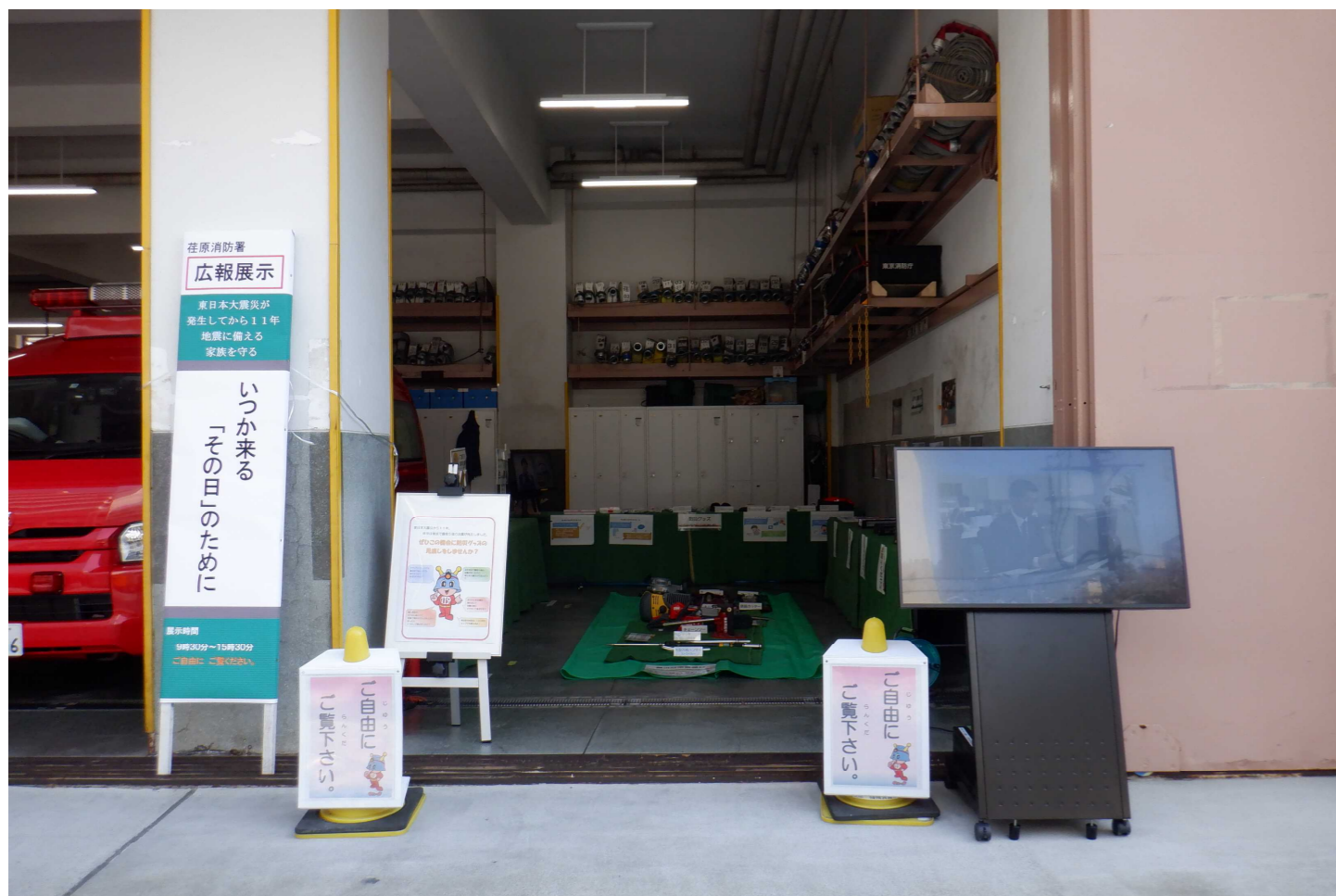
荏原署では、地域住民のみなさまに地震への備えを今一度確認して頂くため、未曾有の被害をもたらした東日本大震災から11年目となる3月11日の翌日12日（土）に、感染防止に配慮しながら、当署車庫を利用して「いつか来るその日のために！」と題した防災広報展示を実施しました。

当日は天気に恵まれ、署の前を通りかかった多くの方が足を止め、デジタルサイネージを利用した地震対策の動画や震災対策資器材取り扱い方法や家具転資器材の設置方法を署員から説明を受けました。

来場者の方からは昨年10月7日都内で震度5強発生時の経験や、「コロナ禍でも、地震への備えは待ったなしですね」との声を頂き、東日本大震災時には入庁していなかった若手職員も防災への誓いを新たにしました。



震災対策資器材の展示



消防署の車庫内



当日の様子